

国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」 東日印刷・トライが主催団体と協賛契約を締結 ～エコサイン「LUFAS（ルーファス）」を提供～

「エコサイン・東日印刷グループ」は、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会と協賛契約を締結。「GREEN×EXPO 2027」（国際園芸博覧会）に、屋内広告看板「LUFAS®（以下、ルーファス）」を提供します。100%ペットボトル再生布を使用するなど、その高い環境性能が評価されました。

同 EXPO は「幸せを創る明日の風景」をテーマに、2027年3月19日～9月26日、横浜市瀬谷区の旧米軍上瀬谷通信施設で開かれる A1（最高クラス）の国際園芸博覧会です。日本で A1 クラスの園芸博が開かれるのは、1990年に大阪で開催された「国際花と緑の博覧会（花博）」以来。総面積約 100 ヘクタールという広大な会場で、世界の庭園展示や最先端の GX（グリーントランスフォーメーション）技術、食と農の体験などが展開されます。

「エコサイン・東日印刷グループ」は、東日印刷株式会社（本社・東京都江東区、西川光昭社長）とグループ会社の株式会社トライ（本社・同、潟永秀一郎社長）及び、総合生活サービスのエイジレスホールディングス株式会社（本社・横浜市中区、六崎健太郎社長）の3社で構成。花博の理念に賛同し、高い環境性能で持続可能な社会を支える一助として、同 EXPO の屋内広告に、移動可能なモバイルタイプのルーファス 4 台を提供します。



写真=1000日前イベントでの設置例（2024年6月、横浜ランドマークタワー）

ルーファスは、環境・防災・コストに配慮した新世代のファブリックサイネージ(布看板)です。誰でも簡単に布の取り付けや交換が可能で、施工コストを大幅に削減します。ディスプレイに使うのは 100%ペットボトル再生布で、以下の高い環境・安全水準をクリアしています。

- ・日本で唯一エコマーク取得のファブリックサイネージ
- ・防災製品認定 / エコテックス クラス II (欧州安全基準)
- ・GRS 認証取得 (国際リサイクル認証)
- ・布メーカーによるカーボンオフセット (植樹) 活動

また、布は小さく折り畳んで運べるので、輸送時の CO2 排出量も費用も削減できます。

〈本件に関するお問合せ〉

東日印刷株式会社 プロモーション本部

<https://tonichi-printing.co.jp/inquiry.html>

*東日印刷 お問い合わせ で検索ください